

第12回「芥川作曲賞」決まる
夏田 昌和氏の作品
「アストレーション～オーケストラのための
— ジェラルール・グリゼイの追憶に —」に

「芥川作曲賞」の第12回受賞曲は、8月25日（日）午後3時から東京・サントリーホールでの演奏会による公開選考の結果、夏田 昌和氏作曲の「アストレーション～オーケストラのための — ジェラルール・グリゼイの追憶に —」に決定しました。同氏には、賞状とあわせて賞金50万円が贈られました。

芥川作曲賞は、戦後のわが国音楽界の発展に多大の貢献をされた故 芥川也寸志氏の功績を記念して、サントリー音楽財団が日本作曲家協議会の支援を得て1990年4月に創設したものです。故人の深い音楽愛、明晰な音楽観と音楽の振興によせられた熱情を追慕して、わが国の新進作曲家のもっとも清新にして将来性に富む作品を対象に、演奏会形式により公開選考を行うという、作曲賞としてはわが国で初めてのユニークな試みとなっています。なお、この日、公開選考に先だって、第10回受賞者・望月京氏の受賞記念サントリー音楽財団委嘱作品「オメガ・プロジェクト」の初演が行われました。

▽第12回芥川作曲賞

夏田 昌和（なつだ・まさかず）

<贈賞理由>

既存のオーケストラに新しい視点から挑戦している姿勢が見られる。大胆にして緻密な構成で、新鮮な音響を提示した点が高く評価された。

<略歴>

1968年7月2日東京都生まれ。東京芸術大学大学院修了後、97年にパリ国立高等音楽院作曲科を審査員全員一致の首席一等賞他を経て卒業。作曲を野田暉行、永富正之、近藤譲、ジェラルール・グリゼイ、指揮を秋山和慶、ジャンセバスチャン・ベローの各氏に師事。日本音楽コンクール第3位、新交響楽団作品公募第1席入選、出光音楽賞、ゴッフレード・ペトラッシ国際作曲コンクール審査員特別表彰、入野賞入選、フンダカオ・オリエンテ国際指揮者コンクール第3位、ガウデアムス国際音楽週間入選、ISCM入選など。作品は内外の著名なオーケストラやアンサンブル及びソリストによって演奏されている。また近年は指揮者としてもグリゼイのVortex Temporumの日本初演や、ライヒの「砂漠の

音楽」の指揮を始め、同時代の多くの作品の紹介に携わっている。東京芸術大学、桐朋学園大学、日本大学芸術学部他にて非常勤講師。主要作品に、《オーボエとオーケストラのための“Morphogenesis”》、《室内オーケストラのための“Soliton”》、《ソプラノ、サクソフーンと打楽器のための“West, or Evening Song in Autumn”》、《フルート、クラリネット、ヴァイオリンとピアノのための“Gallop”》、《フルートとプリペアド・ピアノのための“Equatorial Song”》などがある。

第12回芥川作曲賞 選考経過

1. 2002年3月12日(火)午後1時より東京赤坂、東京全日空ホテルにおいて第1次選考会を開催。2001年4月1日より2001年12月31日の間に(注1)国内外で初演された日本人作曲家の管弦楽作品を対象に選考し、芥川作曲賞にふさわしい清新にして豊かな将来性を秘めた以下3作品を「第12回芥川作曲賞」の候補に選定した。選考委員は一柳慧、近藤譲、西村朗の3氏。(50音順)

◆魚路 恭子 作曲 <空間の為のエチュード>

初演：2001年9月13日 東京芸術大学奏楽堂

第11回東京芸術大学管弦楽研究部奏楽堂モーニングコンサート

◆可知奈尾子 作曲 <雲の風景 — オーケストラのための — >

初演：2001年10月5日 横浜みなとみらい大ホール

ISCM World Music Days 2001 in Yokohama

◆夏田 昌和 作曲 <アストレーション〜オーケストラのための

— ジェラルド・グリゼイの追憶に — >

初演：2001年9月21日 東京芸術大学奉楽堂

21世紀音楽の会第1回演奏会「第2夜管弦楽の夕べ」

(50音順)

2. 2002年8月25日(日)、午後3時よりサントリーホールにおいて上記3曲を公開演奏(指揮=小松一彦、管弦楽=新日本フィルハーモニー交響楽団)。演奏終了後、ステージにおいて3選考委員による公開討議(司会=白石美雪氏)を行った結果、「第12回芥川作曲賞」受賞曲に夏田昌和氏の作曲による「アストレーション〜オーケストラのための — ジェラルド・グリゼイの追憶に — 」が選定された。
3. 公開選考終了後、直ちに同ステージにおいて贈賞式が行われ、芥川作曲賞運営委員会委員長 岩井宏之氏により賞状、賞金(50万円)が授与された。
なお、夏田昌和氏にはサントリー音楽財団より交響管弦楽曲の新作が委嘱され、完成後に同財団主催のコンサートで初演される。(委嘱料100万円)

(注1) 昨年第12回までは4月1日～翌年3月31日に初演された作品を対象としていたが、来年第13回より期間を1月1日～12月31日に変更するにともない、本年は過渡期にあたるため、2001年4月1日～12月31日を対象期間とした。

以 上